

## 市内宿泊事業者への支援について

新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言の長期化により、旅行需要が回復しない中、市内宿泊事業者は引き続き厳しい状況におかれています。

このため、宿泊施設への誘客促進に直接繋がる宿泊予約ウェブサイトでの宿泊割引や団体向け懇親会付宿泊プラン造成支援を現行予算を活用して実施し、市内宿泊事業者への支援を行います。

なお、本事業は冬の出雲誘客キャンペーン事業の一環として、他の旅行需要喚起策と同時に実施することで、観光事業者全体の底上げを図ります。

### 1. 宿泊予約ウェブサイトでの宿泊割引

#### (1) 事業概要

宿泊予約ウェブサイトにおいて、市独自の宿泊割引を実施し、本市への旅行需要の喚起を図り、市内の宿泊事業者を支援する。

- ①発行数 2,000組 (先着順) \*1組 5,000円割引
- ②実施期間 令和4年1月4日～令和4年2月28日
- ③利用条件 ア) 宿泊人数 1組2名以上  
イ) 宿泊料金 10,000円以上の利用に対し5,000円割引
- ④予約開始日 令和3年12月6日～(予定)

#### (2) 経費内訳

①割引原資	@5,000円×2,000組=	10,000千円
②運用手数料		110千円
③地域特集ページ制作・掲載費		2,640千円
	計	12,750千円

### 2. 団体向け懇親会付宿泊プラン造成支援

#### (1) 事業概要

市内宿泊事業者に対し、団体向け懇親会付宿泊プランの造成に係る経費を支援する。

- ①団体人数 5名以上(上限は、島根県が示す飲食の際の人数上限に準じる)
- ②助成額 利用実績に応じて宿泊事業者へ助成する。  
宿泊+懇親会プラン 3,000円/人 \*1,600人分(先着順)
- ③実施期間 令和3年12月1日～令和4年2月28日

(2) 経費内訳

①助成金	@3,000 円/人×1,600 人=4,800 千円	
②管理運用経費		450 千円
	計	5,250 千円

3. 予算措置

今年度実施した「出雲の観光応援クーポン券発行事業」において、新型コロナウイルス感染症拡大（第5波）の影響により、8月下旬、宿泊のキャンセルが相次いだことで、クーポン券の換金原資など、予算執行残（概算 18,000 千円）が生じる見込みです。

当該予算の財源は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金であり、この予算執行残を活用し、現行予算で上記2事業を実施し、市内の宿泊事業者を支援するものです。